

SMONと嚥下障害

- ◆ 問診では30.4%の患者が嚥下困難感、13.0%が時々
のむせを自覚する。
久留聡ほか、平成24年度スモン研究報告書 2013
- ◆ 水飲みテストや反復唾液テストでは異常ないが、1秒量
と努力性肺活量が有意に低値を示す。
久留聡ほか、平成24年度スモン研究報告書 2013
- ◆ 46.2%の患者に自覚症状を認めしたが、嚥下造影および
嚥下内視鏡検査で**準備期**、**口腔期**、**咽頭期**に異常有り。
椿原彰夫ほか、平成24年度スモン研究報告書 2013
- ◆ 嚥下障害は経年的に増加して、**加齢性変化**による影
響が考慮される。
椿原彰夫ほか、平成25年度スモン研究報告書 2014